



知ってる？
 独自の世界を
 いきいきと描いた
 ペインター
 明治の油絵師

企画展

川村 清雄展

「なた豆に雀」

前期： 2017 7. 6(木) → 8. 6(日)

後期： 2017 8.10(木) → 9.10(日)

●ミュージアムトーク(東京発) / 前期: 7月8日(土) 後期: 8月12日(土) 午後1時30分～ 当館学芸員
 ●休館日 / 7月10日・18日・24日・31日、8月7日・9日・21日・28日、9月4日
 ●入館料 / 大人 500円(450円) 高・大学生 300円(270円) ()内は20名以上の団体料金
 ※中学生以下は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方、付き添いの方1名は半額



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那珂川町馬頭116-9 TEL.0287-92-1199 FAX.0287-92-7177
<http://www.hiroshige.museo.tochigi.jp/>

「空蝉」



企画展 ● 川村清雄展

前期:7月6日(木)~8月6日(日) 後期:8月10日(木)~9月10日(日)

■ミュージアムトーク(展示解説)/前期:7月8日(土) 後期:8月12日(土) いずれも午後1時30分~ 当館学芸員

■休館日/7月10・18・24・31日、8月7~9・21・28日、9月4日

■入館料/大人 500円(450円) 高・大学生 300円(270円) ()内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添いの方1名は半額

川村清雄(1825~1934)は、明治から昭和にかけて活動した洋画家です。幕臣であった父傳元、母たまの長男として誕生し、幼いころより幕府の学問所で絵を学びました。仕えていた幕府が崩壊した後の明治4年(1871)、徳川家の派遣留学生として政治学を学びにアメリカへ渡ります。後にフランス、イタリアと留学を重ねますが、元々絵が好きだったため、やがて絵画を本格的に学び始めました。帰国後は勝海舟の斡旋や援助により将軍家肖像や海軍戦図など描き、留学時に再認識した日本の伝統美を生かした絵画を描き始めます。それは板や土人形など日本的なモチーフや漆板を使用するなど、西洋風の油彩画に留まらない清雄独自の油彩

画でした。当館の基盤となる青木藤作のコレクションには、清雄の油画や絵葉書、書が多く含まれています。その作品や資料から清雄がどのように日本の伝統美を重視した独自の油彩画を描きあげてきたのか、本展覧会で紹介します。



「春」川村清雄

秋季特別展 ● 大佛次郎生誕120年記念 大佛次郎と501匹のねこ 特別協力/大佛次郎記念館

前期:9月15日(金)~10月22日(日) 後期:10月27日(金)~11月26日(日)

■ミュージアムトーク(展示解説)/前期:9月16日(土) 後期:10月28日(土) いずれも午後1時30分~ 当館学芸員

■休館日/9月19・25日、10月2・10・16・23~26・30日、11月6・13・20日

■入館料/大人 700円(630円) 高・大学生 400円(360円) ()内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添いの方1名は半額

「鞍馬天狗」、「バリ燃ゆ」、「天皇の世紀」などで知られる昭和の文豪大佛次郎は、「猫は一生の伴侶」と語るほどの愛猫家で、いつも十数匹の猫に囲まれて生活をしていました。猫にまつわる読み物は約60編あり、童話「スイッチョ猫」は今なお愛されているロングセラーです。本展では生誕120年を記念して大佛次郎生誕の地、横浜に立つ大佛次郎記念館と同時開催し、大佛次郎の業績を振り返るとともに、人形や浮世絵など彼が集めた多彩な猫コレクションを大規模に紹介します。



「スイッチョ猫」大佛次郎作・安原画

Museum Shop
ショップ

●ミュージアムショップからのお知らせ

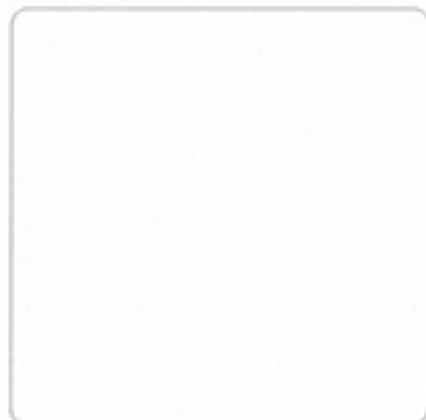
那珂川町馬頭広重美術館オリジナル一筆箋
ご来館の記念にぜひお求め下さい。1冊 378円



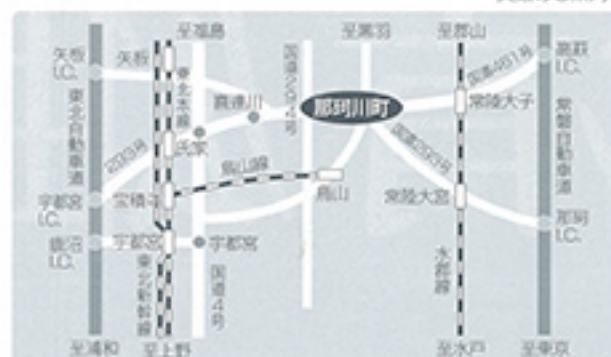
毎月第3日曜日は家庭の日

中学生以下のお子様をお連れのご家族は
観覧料が無料になります。

STAMP



交通のご案内



公共交通機関をご利用の方は

●京宇都宮線氏家駅から東野バス馬頭行き(所要時間約50分)

お車をご利用の方は

●東北自動車道宇都宮インターから国道293号で那珂川町へ

●東北自動車道天板インターから国道4号→国道74号さくら市馬頭川→国道293号で那珂川町へ

●常磐自動車道那珂川インターから国道118号経由常陸大宮市→国道293号で那珂川町へ

●高野インターから国道461号及び国道52号矢板那珂川線で那珂川町へ

レンタカーをご利用の方は

●宇都宮駅・那須塩原駅より

那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那珂川町馬頭116-9 TEL.0287-92-1199 FAX.0287-92-7177
http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/

開館時間=午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日=月曜日 祝日の翌日(祝日の翌日が土、日曜日は開館) 年末年始

※展示替えのための臨時休館があります